

「子ども達に人権教育を！」

～東京オリンピック・パラリンピックに向けて～

～国際理解を通して、いじめ、差別のない視点を育てます～

道徳（人権） 学級活動 社会

- (1) ねらい
- ① わかりやすい映像を通して「国連の定める人権とは何か」について学ぶ。
 - ② オリンピック・パラリンピックに向けてワークショップを通じて、実際に体験しながら異文化の理解、他人の価値観との違い、そして国際協調とは何かを学ぶ
 - ③ 『いじめ』と『いじめの解決策』についてコミュニケーションの仕方を通じ、解決策と自分の人権、他人の人権を尊重するとは何かを学ぶ

- (2) 対象
- ・小学3年～中学3年生
 - ・地域・保護者・PTA・大人・教師向け研修可能

- (3) 講師
- ユース・フォー・ヒューマンライツ講師
監修：鈴木 麻美氏 社会福祉士
高橋 恵子氏 元高校教諭・ワーク専門家



- (4) 形式
- ・所要時間 1 単位時間～2時間（応相談）（土曜授業可）
 - ・学年単位で行えます。（土曜授業などで行います）
 - ・保護者、地域の方へセミナーを行います。
 - ・教師の方への教育研修会を行います。



- (5) 内容
- 学年や学校の要望に応じて内容の検討可能。
長期休業中課題に対応
➡ 事前打ち合わせを行ってください。

- ① 大きなグループを作成し、一つの国として他グループとの異文化を実際に体験し、他国や人種の違い、また他人と自分の違いを理解するコミュニケーションの方法を学びます。
- ② 国連の定める人権とは何かについて、映像を通して人権を学びます。また生徒に小冊子を配布し（応相談）セミナー後の人権について更なる理解を深めます。
- ③ いじめについてのミュージックビデオを通して、いじめについての理解を深め、感想文と自分の心に残る名言とともに生活の中に浸透するよう促します

- (6) 費用 「交通費実費」
事後に、児童生徒からの「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。



- (7) 申込み **外部人材派遣申込書** 実施日1ヶ月前まで → 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、学校担当者様と打ち合わせさせていただきます。

【問合せ先】：ユース・フォー・ヒューマンライツジャパン （電話：03-4578-7586）

担当 鈴木 麻美氏 e-mail: youthforhumanrights.act@gmail.com